井原桜ま

つり賑わう

市民活 動

井原町まち

《発 行 所》 井原市市民活動センター 715-0019 井原市井原町352-1

Tel 0866-62-9090 (FAX兼) www.ibara.ne.jp/~katudou/ E-mail:katudou@ibara.ne.jp /NPO法人市民交流 ットワーク井原

つどえ~るの登録団体である井原町まちづくり

四月四日、 の会(三宅秀治会長)主催による井原桜まつりが 桜橋公園などを会場に行われました。



した。 桜の下で抹茶を味わいま 席が設けられ、 女性会による無料のお茶 広場では井原商工会議所 午前十時から児童会館 市民らが

学生がそろいのハッピ姿 時から長発太鼓(井原小 供神楽なども披露され、 学校)と鏡獅子太鼓の中 満開の桜の下で多くの花 で協演。 桜橋公園では午前十 続いて可愛い子

> みました。 りながらイベントを楽し 見客らは盛んに拍手を送

車場にしたものの、 一方、河川敷を臨時駐

 $\hat{\varphi}$ は人や車両でごった返し 脇の道路が狭く、 渋滞を引き起こす一幕 交通面でやや課題を 昼前後

会場

残しました。

2008/10~12

□ 2009/1~ 3 **■** 2009/4~ 6

2009/7~9

■ 2009/10~12

■ 2010/1~ 3

る

の指定管 (つどえ~

多目的利用効果が大き

市民活動の定義拡大や

い」と話しています。

的効果

PO法人市民 引き継いだN 市から業務を 理者として、

交流ネットワ

-ク井原がこ

平成二十年四月 つどえ~るの利用者増加

2500 **■** 2008/4~6 **■** 2008/7~ 9 2000

ら井原市市民活動センタ

センター県ゆうあい 0 $\overset{-}{\varnothing}$ 6月22日に お 悩 34 無料相談会 角军 決

N

P

はどうしたらよいか」と (岡山県ゆうあ 「自立した運営をするに ホン講習会 ったNPOの 一政彦公認会計士、労務・ | され、会計・税務は小橋 労務士が担当。 阪田徹社会保険

がある場合は十三時から 時~十七時まで。 多い場合、 分で、 また時間希望 原則十四 希望の

始業式には、

無料講座の

会員は現在七十人。

るで行われます。

専門家の相談会も開催

午後一時より、

つどえ~

いセンター主催

無料)が六月

|十二日 (火)

太鼓の児童生徒(四月四日・桜橋公園)写真=イベントを盛り上げた長発太鼓と鏡獅子

人事・給与は小 つどえ~る

談)につき六十 団体(一相 式が三月二十五日に行わ 渡されました。 れ、二十四人に修了書が ~るパソコン講座の修了 四月七日の二十二年度 平成二十一年度つどえ

か 1500 1 0 9 5 人。 年度は 500 1688人へと 四半期平均は 利用者数をま のほど、過去 とめました。 二年間の施設 さらに二十 二十年度の

日

の相談も受け付けます。 ンター (086-231-0532) 又はつどえ~る。 申込窓口はゆうあいセ

もお願いしています。 取り付けています。 また夜間利用後、

グを慎んでいただくこと 場での会話やアイドリン 車」の表示板をフェン 駐車

確

年 間 の学習内容 C会員は70

二十人と有料講座の二十 がら、一年間の学習内容 講師の概要説明を聞きな 人が出席。受講生は重政 〜るパソコン講座の登録 を確認しました。つどえ

井原市社会福祉協議会 協力 /

井原放送㈱

中国新聞井原販売所

増加。 祭会場として利用された 十月~十二月は1961 人を記録しました。 つどえ~るの関係者は 特に講演会や文化

守っ 前 向き駐 て ね 車

つどえ~るの駐車場は 騒 音 対 策

することになりました。 配慮したもので「前面駐 だくよう利用者へお願い (南向き) で止めていた -年度から「前向き」 付近の住宅や植物等に ス

法 N

人の

巾

民

 \vdash N P

ウー

-ク井原 法人市

%が五月九

同成

Ļ

公開

L 部

まし

協会洋 長

(原

田 か

原

文化協会洋

作

部

が

Ŧ. 画

月

七日

Ο

民交流ネ

P

つどえ~る登録団体

[・印はNPO法人]

備中西商工会青年部美星支部 (代表 川上 直哉)

- まちづくり岡山ネットワーク (代表 吉澤万千子)
- ・井原市福祉をよくする会

(代表 落合 清三) 欅の杜塾

(代表 佐藤 清) 鳥羽踊り保存会

(代表 尾山 立志)

・プラント

(代表 吉原 正敏) 井原町まちづくりの会

(代表 三宅 秀治) 新現役の会井原支部

> (代表 森 岑生)

- はっぴいひろばとまとさん家 (代表 川相
- 井原はばたき会

(代表 中島 知子) 100万人のキャンドル ナイト i n井原駅実行委員会 (事務局 上田 勝義) 井原BBQ

(代表 細羽 宏子) 五、味 会

(代表 宮本 幸枝) ボランティアガイド井原

(代表 妙見迫有紀) 井原備中神楽保存会

(代表 森下規矩二)

倉掛自治連合会 (会長 倉橋 一郎)

岩崎おもちゃ病院 (代表 岩崎

・市民交流ネットワーク井原

(代表 大坪 正廣)

一ジを作成支援

文化協会洋画部の作品掲載



会で る個 づくりにたずさわ ■備中國地域づくり は、開 交流会事務局(備中 人 國 地地 県民局協働推進室内) 地域づくり、 団体 TEL (086-434-7004) FAX (086-426-9305) http://www.geociti 交流 es. jp/bichukoku/ ま

って

ます

を初めてみませんかストへの登録から、 る会員同 「まずは、メーリ組みの相互」 びか グリスト等の 県民局協働推進 活心 この交流会は、 ・へのは、 かに、 互 互いの得美 問い合わ 士 五支援, $\overline{\mathcal{O}}$ 考えて、 ・ます。 ノーリン 情報交換 運用 ており での取り での取り 室 か せ グ 参 は と加 IJ

交流会メンバ

備中県民局

る

ついリ たことが 一で春 人 \bar{o} ノ 洋 す きっ

画

カュ

撮影も代 望ま 部のホームページ開えて紹介するためには つどえ~るでは ||係者 いら絵画 ĺ るでは同洋 提案、 品 を写 \mathcal{O} 写 掲 洋 設 洋 示 画 画真

けとな を開 http://www.geocities. 部 いの市 との連 スは左記 ることから、 民活 力したもの 井 0) 原 ホ 市 を支援する À です。 7% |

ビスをうけて こから、全面的連携趣旨に沿っ 文化協会洋 っ N て P 的 Ν り、 ド画

■鳥羽踊りなどへ補助金

《協働のまちづくり事業補助金》

- · 井原備中神楽保存会小中学生伝承 教室事業(井原備中神楽保存会)
- 補助金額 200,000円
- ・鳥羽踊り子供伝承教室事業(鳥 羽踊り保存会)

補助金額 200,000円 《地域活性化イベント補助金》

- ・ふるさと交流体験事業(星の郷 体験型交流イベント実行委員会) 補助金額 150,000円
- ・井原町桜まつり・鬼まつり事業 (井原町まちづくりの会)

補助金額 350,000円

・どろりんピックin芳井事業 (備中西商工会青年部芳井支部) 補助金額 500,000円

■自動販売機の機種交換



つどえ~る館内に設置されてい る飲み物の自動販売機が4月28日 より新しくなりました。

以前よりやや幅広のニュータイプ で、各種コーヒーやココアをはじ め、カルピス、コーラなど27種類 が入っています。

つどえ~るご利用メモ

【1階】使用無料

p/ibarayouga

交流コーナー・ミーティングコーナー・ 情報コーナー・インターネットコーナー 作業コーナー・パソコンコーナー・展 示コーナー・育児ルーム兼ミニ会議室

- 注)コピー印刷等は実費要
- 注)本施設は公益的事業以外の目的には 使用できません。詳しくは事務局へ
- 注) 倉庫の使用はご遠慮願います
- 注) ゴミは各自お持ち帰り願います

【2階】有料会議室(机15・椅子30)

9:00~17:00 1時間 200円 17:00~21:00 1時間 300円 冷暖房は1時間100円

【休館日】月曜日、祝日、年末年始

注) ただし月曜日が祝日の場合、翌日の 火曜日は休館